

ほけんナビより12月号

岡山県立西大寺高等学校
生徒保健委員会
担当: 2-7 目賀
2010.12.24 発行

これから季節は、ウイルス性の感染性胃腸炎に注意しよう!!

◎ 感染性胃腸炎とは??

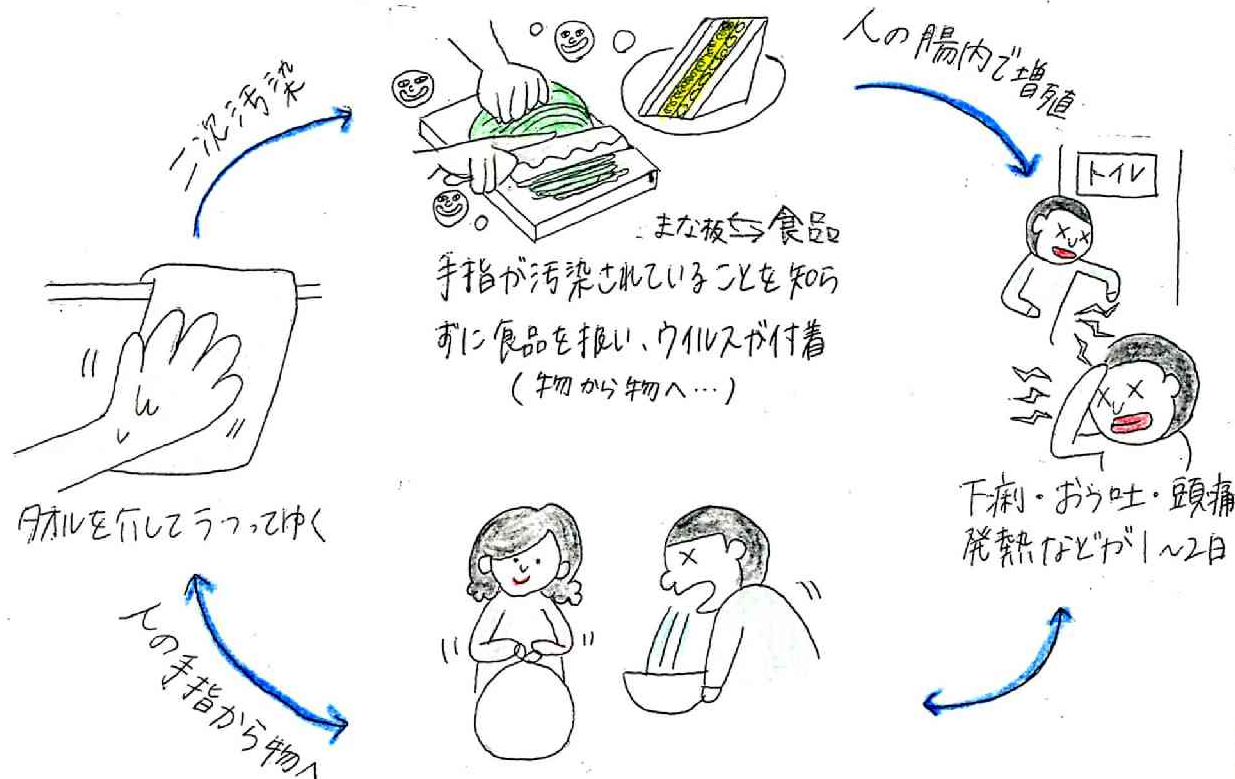
おう吐や下痢などを主症状とする、細菌あるいはウイルスによる感染症のこと。

➡ その中で特に注意したいのは、

ノロウイルス

初冬から春先を中心に
79%発生しますよ😊

どうやって感染するの?



感染者の介護で、吐物や便の片づけをした人に直接感染したり、手指にウイルスが付着する

参考資料

・岡山市保健所ホームページ
・保健総合大百科 2007年
(17年号真新聞ネエ)

予防のポイント

体調が悪いときは、
早めに休養・受診を!

① 手を洗いましょう

外出先から帰った後、トイレの後、調理や食事の前には、せっけんをよく泡立て、手と手をよくこすりあわせて洗い、流水ですすぎましょう。

② 食品の取扱いに注意しよう

加熱調理する食品は十分火を通しましょう。中心温度85度で1分以上が目安です。調理器具を熱湯消毒することも大切です。

③ 症状のある人の便やおう吐物の処理には気をつけましょう

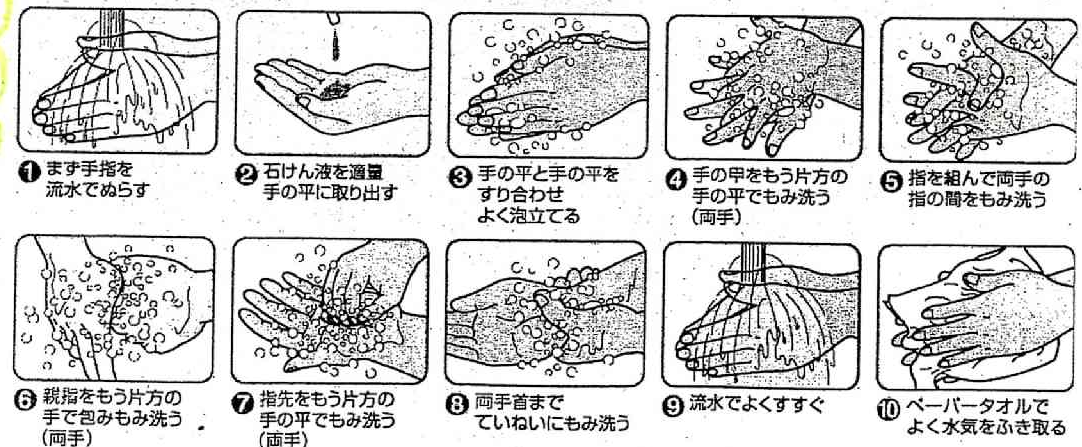
患者の便やおう吐物の処理をするときは、まき散らさないよう十分注意をするとともに処理後は十分手洗いをしましょう。



※ ノロウイルスは、長時間
空気中を漂います。

← このようにゴム手袋をしてペーパータオルや新聞紙をかぶせます。そしてその上から塩素系の消毒液をまきます。(広まらない様に)
◎ 処理をしたおう吐物やゴム手袋は必ず密閉して処分しましょう。

手洗い手順 (石けん液) © SARAYA CO., LTD.



しっかりと手洗いをしよう!!

インフルエンザの流行が予想されます。手洗いうがい咳エチケットを
予防をしましょう!!!